

# 付託事件等審査結果報告

令和 2 年 7 月 3 日

薩摩川内市議会産業建設委員会  
委員長 石野田 浩

## I 今定例会の付託事件等

### 1 委員会の開催日

6月24日

### 2 付託事件及び審査結果

- (1) 議案第 89 号 薩摩川内市川内駅東口市有地利活用事業支援条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

- (2) 議案第 90 号 財産の無償貸付について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

- (3) 議案第 91 号 薩摩川内市レガッタハウスの指定管理者の指定の変更に  
ついて

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

- (4) 議案第 92 号 薩摩川内市川内川交流センターの指定管理者の指定につ  
いて

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

- (5) 議案第 93 号 大規模修繕・更新補助川内河口大橋耐震補強（P2）工  
事請負契約の変更について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

- (6) 報告第 21 号 専決処分の承認を求めるについて（権利の放棄について）  
本専決処分は、報告のとおり承認すべきものと決定した。

### 3 所管事務の調査結果

各課所の事務について所管事務調査を行い、調査の過程において述べられた意見・要望の概要は、次のとおりである。

- (1) 農作業サポート人材バンクは、農家の労働力確保を支援する上で非常に効率的な制度であると考えられることから、求職者を増やすためにも、新しい生活様式の変化等により増加している農作業に興味を持つ市民への制度の広報、周知に努められたい。
- (2) 立地適正化計画については、進捗状況や今後の進め方など方向性が分かりづらいことから、小さな拠点づくりとあわせて説明するなど、市民が理解しやすい説明方法を工夫・検討されたい。
- (3) プレミアム付商品券事業については、地域経済の活性化につなげるため、できるだけ多くの市民が商品券を購入し、利用してもらえるよう、過去の事業を検証し、改善を図りながら、事業の推進に努められたい。

## II 継続審査の付託事件

1 付託事件

陳情第1号 バス停増設に関する陳情

2 付託の時期

令和2年第1回薩摩川内市議会定例会（3月9日）

3 委員会の開催日

3月16日、6月24日（2日間）

4 審査の経過及び結果

3月16日の委員会では、当局から、上甕島地域を運行しているコミュニティバス里線の運行経路及びバスの停留所、並びに始発時刻及び1日当たりの便数等について説明を受けた。委員から、当該地域の地理的な状況と、バス路線を延長した場合の道路状況等について質疑があり、「非常に道路が狭い地域であり、小型バスでは離合が困難で、安全上も課題がある」旨の答弁があった。

6月24日の委員会では、当局から、前回の委員会においてバスの運行ルートが分かりづらいとの意見があったことから、地図を用いての運行ルート、里地区コミュニティ協議会との意見交換及び始発バスの設定に関する協議状況について説明を受けた。その後、陳情の取扱いを協議し、採決を求める声があったことから討論に入った。

討論においては、「バスの停留所を増やすことが陳情者の願意であることは理解できるが、道路の状況や交通安全上の課題を踏まえると、停留所の増設は難しいと考えられることから、自家用有償旅客運送事業による対応や、地域の意見のうち早期に実現可能なものから地域の地区コミュニティ協議会と協議していくべき」という反対討論が述べられ、採決の結果、起立者なしにより不採択とすべきものと決定した。